

地域公共交通確保維持改善事業・事業評価(計画策定に係る事業)

平成31年1月30日

協議会名:小樽市地域公共交通活性化協議会

①事業の結果概要	②事業実施の適切性	③地域公共交通網形成計画等の計画策定に向けた方針
<p>【事業内容】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民の公共交通に対するニーズ調査 ・路線バスに関する現況調査 ・小樽市地域公共交通網形成計画(案)のとりまとめ ・協議会開催 <p>【結果概要】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・市民へのアンケート調査により、公共交通に対するニーズ(利用したい時間帯、利用の目的、運行体系等に関する満足度など)が把握できた。 ・市内を運行する路線バスの利用実態調査により、路線ごとの目的別等の利用状況が把握できた。 ・各種調査の結果を踏まえ、市内公共交通に関する問題点や課題を整理し、当市の公共交通体系のあり方について検討し、計画に位置づける基本方針等を整理した。 ・地域公共交通活性化協議会での協議を行うとともに、より深掘した議論を行うための分科会を設置し、会議を開催した。(協議会3回、分科会3回) <p>【今後の予定】</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地域公共交通網形成計画に記載する内容について協議会及び分科会において協議を行い、計画(案)をとりまとめる。 	<p>A 事業が計画に位置づけられたとおり、適切に実施された</p>	<p>小樽市の各まちづくりに関する計画から、「地域住民の生活を支える」、「にぎわい・交流を支える」といった地域公共交通に求められる役割を位置付け、小樽市の現況、公共交通の現況、アンケート調査結果を踏まえ、その役割に対する問題点・課題を整理し、地域公共交通のあるべき姿(将来像)と関連する基本方針を設定し、基本方針に対する目標を達成するための施策を実行することを目的として計画の内容を策定していく。</p>